

室原会だより

Vol. **83**
新春号
平成28年1月

ふれあい

(題字 室原亥十二)

会長挨拶

臨床宗教師をご存知ですか？

第53回全日本糖尿病学会九州地方会の報告

ISO9001 認証取得へ

一般病棟が「地域包括ケア病棟」へ

「室原訪問介護事業所」・

「居宅介護支援事業所むろはら」開設

Working Woman

ふれあいア・レ・コレ

サイクリング紀行／スポーツと私

うりぼう・グループホームきくなん便り

...and more



室原内科・小児科

〒862-0949
熊本市中央区国府1丁目11番9号
Tel 096-364-3080 Fax 096-366-4668

菊南病院

〒861-5517
熊本市北区鶴羽田3丁目1番53号
Tel 096-344-1711 Fax 096-344-1726

水前寺高齢者複合施設

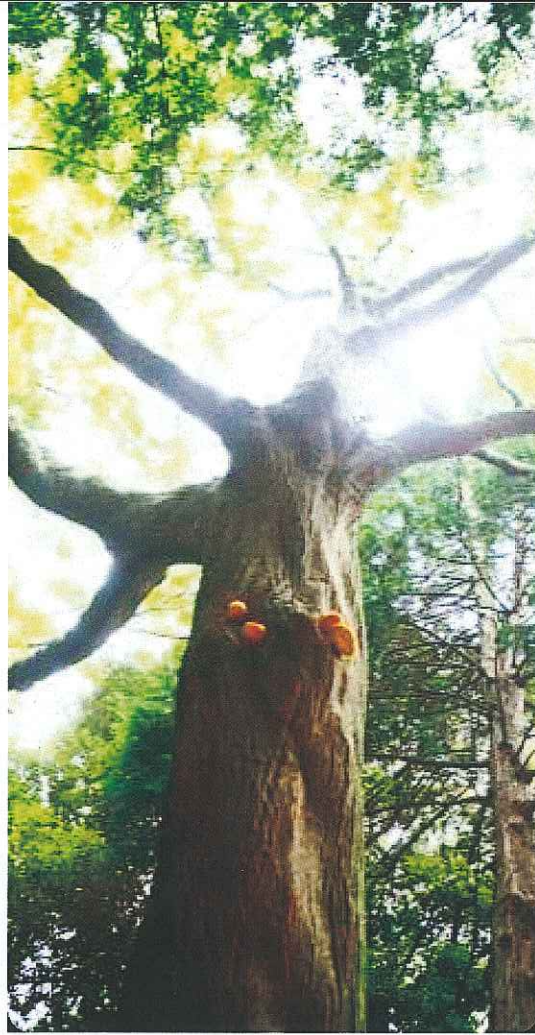
〒862-0949
熊本市中央区国府1丁目3番15号
Tel 096-364-1210 Fax 096-364-1221

グループホームきくなん

〒861-5517
熊本市北区鶴羽田3丁目11番15号
Tel 096-345-2260 Fax 096-345-2261

臨床宗教師をご存知ですか？

理事長 室原良治



新年号明けましておめでとうございます。平成28年が皆様にとりまして夢あふれる輝かしい年であることを願っております。

この冬は暖冬でこれまでのところはインフルエンザはまだ流行っていません。しかし、油断は禁物ですので外出後の手洗い、うがいを忘れないようにしてください。予防接種を受けていない方、今年から自治体の補助が1月まで延長されましたので今からでも遅くはありません。高齢の方は肺炎球菌のワクチンも受けておいた方がいいですね。

さて、臨床宗教師という資格をご存知でしょうか？癌などの命に関わる病気にかかった方から「私は死んだらどうなるのですか？」と私たち医療従事者は質問されても「そんなことは考えないで下さい」などとごまかしてしまいます。しかし患者様にとっては切実な問題です。こういった、命のケアを行うのが臨床宗教師です。東北大学などで講座があり、現在全国で200名程の臨床宗教師が病院や地域の医療の

現場で活躍されています。医師、看護師などの医療従事者とチームを組んで、患者様がその日を生き生きと過ごせるようにケアを行います。臨床宗教師は、僧侶や牧師などの宗教者が資格を得ることが多いのですが、患者様にケアを行う時は、宗派、宗教を布教するのではなく、あくまで医療スタッフの一員として患者様の価値観を尊重して常に患者様に寄り添います。これから多くの臨床宗教師が医療の現場で活躍されることになるでしょう。菊南病院では今年の4月からお二人の臨床宗教師の方をチームのメンバーとして来て頂くことになりました。何故、お二人かという元々が僧侶（仏教）と牧師（キリスト教）だからです。それに先立ち、2月6日（土曜日）に東北大学から臨床宗教師の確立に尽力された谷山洋三氏が熊本に来られて菊南病院の5階で講演会を行うことになりました。是非、お時間の許す方は聞きに来て頂き、これからの新しい医療の流れについて学んで下さい。

（平成28年1月10日）

第53回全日本糖尿病学会九州地方会の報告

菊南病院糖尿病診療チーム 理学療法士 濱崎文將



アクロス福岡



左：著者／右：吉村文長先生

11月27日・28日の2日間でアクロス福岡にて開催された第53回全日本糖尿病学会九州地方会に参加し、未熟ながらも発表をさせていただきました。これは九州地区の病院における、糖尿病に対する取り組み内容の報告や各分野での研究内容の発表を行うものです。ひとまとめに糖尿病と言っても、病院で患者様をサポートする際には、看護・薬・運動・栄養など多くの職種が連携して行うことが重要な為、本当に多くの方が多種多様なテーマで発表をしており、とても貴重な経験をすることが出来ました。私の今回の発表は、熊本県糖尿病対策推進会議連携医である吉村先生を中心として行ったものであり、当院で実施している糖尿病教室の参加者に協力を得てデータを収集し、「食後の有酸素運動による食後血糖上昇抑制と糖尿病教室の療養行動への効果」というタイトルで報告させていただいております。

ここで皆さんはどの程度糖尿病についてご存じでしょうか。糖尿病という言葉はよく耳にしますが、実際に詳しくは知らないとい

う方も多いと思いますので、簡単にご説明させていただきたいと思っております。

糖尿病は、唯一血液中の糖を筋肉や肝臓に取り込むことが可能なインスリンというホルモンが上手く働かないことで起こる病気です。遺伝的な要因もありますが、過食や運動不足による生活習慣病の一種として生じやすいものです(2型糖尿病)。初期はほとんど症状がないこともあり、気付かないまま進行している可能性があります。しかし、症状がないからといって軽視し、血糖コントロールを行わないと合併症を引き起こし、身体に様々な悪影響を及ぼしてしまいます。代表的な合併症として、失明の可能性のある糖尿病性網膜症、麻痺や感覚鈍麻を起こすことで切断などの可能性もある糖尿病性神経障害、腎不全や尿毒症など生命にも関わる症状を引き起こす糖尿病性腎障害があります。細かく言うときりがありませんが、糖尿病は決して軽視して良い病気ではなく、患者様自身が常に自覚を持った行動を行うことが重要となります。

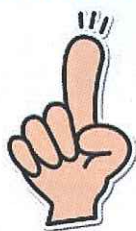
今回の学会においても、アンケート調査を行うことで、患者様の心理面の変化を把握し、普段の生活習慣の変化につながったという事例が多くみられ、患者様の理解を得た上で、自己管理につなげていくことの重要性を再確認致しました。

発表に関しては、緊張し上手く発表出来ていたが不安に思いますが、糖尿病療養指導士の資格を持った方の発表が多くあり、大変勉強になりました。中でも、血糖値の測定を行わなくても、自分で現在の血糖値がどの程度であるか予測する血糖認識トレーニングやフットケアに対する取り組みなど、各病院で工夫された取り組みがとても印象に残っています。

現在、当院には残念ながら糖尿病療養指導士の資格を持った方はいませんが、吉村先生を中心として糖尿病診療チームが作られています。今後、今回の学会で得た知識を活かし、当院でも様々な取り組みとして、より充実したサポートを行えるようにしたいと考えています。

『PDCA』を回していく仕組みを作っていくのです。大切なのは『サービスのよし悪し』ではなく、**決めたルールを守り、仕組み通りにできているかどうか**。トラブルが発生しても原因を追究し、改善に結び付ける仕組みがあることが求められます。そして、『**少しずつ改善していく仕組み**』を院内に根付かせていくことで『**継続的に改善**』していきます。

ISO取得はこれまでの、そして今の菊南病院の価値を認識して将来の新たな価値を創造するものです。我々のサービスが『**きくなんブランド**』になること（院長の言葉より）を目指し、全員参加の下でやり遂げましょう！



審査登録された後も原則として1年1回審査登録機関による『維持審査』が行われ、更に3年毎に『更新審査』が行われます。

審査登録までのフローチャート

ステップ1 準備 キックオフ	◇推進体制の確立 ◇基本計画の作成 ◇社内PRと教育
ステップ2 構築	◇業務内容の整理 ◇品質システムの構築
ステップ3 実施	◇品質システムの運用・改善 ◇内部品質監査
ステップ4 登録	◇審査登録申請 ◇第1段階審査 ◇第2段階審査 ◇登録認証
ステップ5 維持	◇サーベイランス (維持審査・更新審査)

日本栄養士会より感謝状

栄養部 森田智子部長

平成27年度は栄養士規則の公布により栄養士が公的資格として認められ、また大日本栄養士会が創設されて70年の記念の年となります。

これを記念して、平成27年9月27日開催された全国栄養改善大会で都道府県栄養士会の発展・育成に功績を認められ感謝状の贈呈を受けました。

室原先生に栄養士会の発展のためにも頑張るようとの許可を頂き、熊本県栄養士会の理事として20年、微力ながらこれまで活動させて頂きましたが、その影に当院栄養士のサポートがあったからと感謝しております。

(熊本で3名の方が、この感謝状を受賞されました)



クリスマス



正月おせち



菊南病院
行事食



ISO9001 認証取得へ

この度、菊南病院はISO9001 受審に向けて
キックオフしたことをここに宣言します。 H27.12.7 菊南病院一同

ISOって何???

耳にした事がある方も多いと思いますが、「ISOっていったい何なの?」という事で、ここからはISOについての概要を説明させていただきたいと思います。

ISO(アイ・エス・オー)とは、国際標準化機構(International Organization Standardization)の略で、1947年(スイス ジュネーブ)に発足した国際的に通用する規格や標準類を判定する機関の事です。国内においては、5~6万社が認証を取得しています。

ちなみに、そのうちの1%が医療機関です。

このISOが作成している規格は、製品に対する仕様を定めた製品規格、試験方法を定めた試験規格、そして品質及び環境などのマネジメントシステム規格等 10000 規格以上に上ります。ISOマネジメントシステム規格だけでもいくつもの種類があり、『9001』『14001』などの番号によって整理されています。

『では、どの番号のISOを取得するのか?』これは、業種により『取得傾向』はありますが、ISOの種類は業種別に分かれているものではなく、『ISOによって何がしたいのか』という目的によって分かれています。

今回、菊南病院は品質マネジメントシステムに関する規格の総称である ISO9000S(シリーズ)の中の中核をなす ISO9001(2015年改訂版)の認証取得を目指すことになります。これは、当院が再来年設置する『緩和ケア病棟』の施設基準の一つでもあるのです。

ISO9001 品質マネジメントシステムとは…?

『品質』という言葉から、優れたサービスなどを提供している企業に与えられるものと思われがちですが、ISO9001の目的は単に『良いサービスを提供すること』だけではなく、『良いサービスを提供するためのシステムを管理すること』にあります。この『良いサービス』とは『患者(利用者)さんに満足してもらうこと【顧客満足度の向上】』にあり、これこそがISO究極の目的となります。

ISO9001では、『良いサービスを提供する』ために、サービスの『結果』ではなく、提供されるまでの『プロセス(過程)』を重視しています。

! ISO9001は『モノ』ではなく『プロセス』に対する規格



! 『プロセスが明確になっている』『プロセス通り業務が行われている』ことが重要

! その結果が『顧客満足』に繋がるというのがISO9001の考え方

具体的にどんなことをするの?

これから約1年を通してISO9001を構築していきます。

ISO規格で求められているのは『顧客対応について決めなさい』といったことのみです。ですから、その規格に対し『菊南病院ではこのようにします』という具合に、菊南病院にあったシステムを作っていきます。

システムを構築したら、「こんなシステムがあります」という事を、誰にでもわかる形

(マニュアル化=業務手順の見える化) にしていきます。

ルールを作って(Plan)、ルール通りに実施し(Do)、ルールが守られているかどうかチェックし(Check)、ルールをさらによいものへと改善(Action)させていくという



互助会

親睦会 in 江津湖

平成27年10月24日(土)・11月7日(土)に互助会の親睦会が行われました。今回の催しは、屋形船にて江津湖を遊覧しながらの宴会です。

75名もの参加者が各日2艘の船に乗り、日頃とは違う雰囲気の中楽しいひと時を過ごしました。



TEAM KIKUNAN ソフトボール大会



平成27年10月11日(日)、富合町雁回公園運動場にて病院対抗ソフトボール大会が開催され、菊南病院からもソフトボール部員をはじめとして多数の職員が参加しました。

当日は少し肌寒かったものの天候にも恵まれ、新人職員からベテラン職員までハツラツとしたプレーが出来ました。また、応援に来ていただいた職員の声援も非常に力になりました。

第一試合は熊本循環器科病院と行い、見事勝利することができましたが、第二試合の武蔵ヶ丘病院には惜しくも負けてしまいました。練習機会が少なかったこともあり、次回は十分に練習して臨みたいと改めて強く感じました。

来年は大会運営の幹事を担うことになりましたので、しっかりとその責務を果たすとともに、今年のリベンジが出来るよう積極的な活動を行っていきたいと思います。

トムソーヤの会 『ないたあかおに』

11月6日(金)に菊南病院5階多目的ホールにてトムソーヤの会『ないたあかおに』が上演されました。ひでみ保育園の児童、かぼちゃんクラブ、グループホームきくなん、当院に入院中の患者様達が観覧に来て、皆さん驚き、笑顔で、目をキラキラさせながら楽しんでいました。毎年11月に上演されますので興味のある方は是非来られて下さい。



平成27年度 糖尿病教室

平成27年12月5日(土)、菊南病院多目的ホールにて『平成27年度 糖尿病教室』が行われました。今期、4回目、最後の教室となりました。参加者は、主に患者様とご家族様で、16名でした。

毎回、当院職員による2つの講話と参加者全員によるグループワークを行います。また、糖尿病の体験食を召し上げていただきます。

今回の講話内容は、「検査について」と「日常生活の注意点」、グループワークのテーマは、「日常生活で心掛けていること」でした。

グループワークでは、食事の内容や量に注意し、日々の運動を心がけているなどの意見が多くありました。しかし、1人の頑張りでは継続が難しく、家族の協力に感謝している、また糖尿病教室へ参加することで仲間意識も芽生え、頑張る意欲が湧くなどの意見をいただきました。参加者の皆様、ありがとうございました。

糖尿病教室の取り組みが、少しでも皆様のお役にたてましたら幸いです。



来年度も、引き続き糖尿病教室の開催を予定しております。詳細が決まりましたら、随時、院内掲示等でお知らせしておりますので、是非ご参加ください。



Dr.テレビたん 第8回医療業界就職説明会

10月11日(日)に「くまもと県民交流館パレア」にて開催の『Dr. テレビたん 第8回医療業界就職説明会』に参加しました。菊南病院のブースには新卒、既卒、学生さん合わせて59名の方が当院の説明を聞きに来て頂くことができ、大盛況のうちに終えることができました。

平成27年12月1日から

一般病棟が「地域包括ケア病棟」へ 変わりました

この度、菊南病院では一般病棟32床が地域包括ケア病棟になりました。

地域包括ケア病棟は、急性期の治療を終えた患者さまが在宅復帰するまでの支援を行う病棟で、施設入所や在宅での療養に不安があり、もう少しの入院やリハビリを必要とされる方の病棟です。

在宅からの緊急受け入れも行います。患者さまの状態に応じた適切な療養サービスの提供を心がけいっそうの地域医療の充実に取り組んでまいります。



病棟内にお風呂が新設されました。

通所リハビリテーションに 新しい送迎車がきました!

通所リハビリテーションに新しい送迎車がきました!

車椅子二台が後方の全自動リフトでスムーズに乗っていただけます。横の大きなドアを開けると、歩いて乗る際に上りやすいようにステップがついていて安心です。一人掛けの席と、二人掛けのベンチシートがあり広々乗っていただけます。

以前の送迎車より揺れが少なくなり、安全に送迎ができるようになりました。通所リハビリご利用者様の送迎はもちろんのこと、屋外活動や外出訓練等に大活躍します。

職員一同大切に使用して行こうと思っております。



平成27年度 (医)室原会 菊南病院 忘年会

平成27年12月11日(金)、菊南温泉ユウベルホテルにて菊南病院忘年会が開催され、永年勤続の表彰、余興や抽選会など大いに盛り上がりました。

職員の隠れた善行に対して感謝の意をあらわす「さわ風賞」、今年は8月25日に直撃した台風15号の際にいち早く出勤し、対応にあたった11名の方へ贈られました。

来年も、困難な出来事に遭遇しても誠心誠意対応できますよう、がんばっていきたいと思います。



新年のご挨拶

会長 室原亥十二

明けましておめでとうございます。

昨年は病気で皆さんに御迷惑をおかけしました。

「あといくつ寝たらお正月」これは楽しい子供の時の思い出ですが、今年、取って93歳。「あといくつ寝たらお葬式」。その前に葬式のリハーサルをしたい。生前葬ではありません。予定はまだ立っていません。お棺の中より皆様に感謝の眼差しを送りたいのです。これが今の私の偽らざる心境です。

以上新年のご挨拶まで。

平成28年1月



「室原訪問介護事業所」・ 「居宅介護支援事業所むろはら」 開設のお知らせ



平成27年9月1日より室原内科小児科の2階に室原訪問介護事業所が開設されました。室原内科周辺の患者様の高齢化も進む中、室原亥十二会長の、「地域に貢献したい」「患者さんを最後まで支援してあげたい」との熱い願いがあり開設に至りました。

市川管理者、藤川、永田ヘルパー、11月には山川サービス提供責任者を迎え、新しい陣営でスタートしています。一人暮らしが多いこの地域の利用者様にとって、「自分でしたいけど出来ない」「必要なことを、誰かに頼みたい」など、一番近くに住む娘のように、きめ細かく聞きながら、支援していきたいと思っています。

また、平成28年1月1日には室原内科小児科に「居宅介護支援事業所むろはら」が開設しました。

介護保険制度も年々変わっていき、わかりにくいことも多くなっています。生活の中での困りごとや、相談ごとなど、安心して話してもらえるような事業所にしていきたいと思っています。小さな事業所ですが、しっかりとこの地域に根を下ろして、ささえり水前寺、白川、帯山とも連携をとりながら必要な支援を一緒に考えつつ、利用者様一人ひとりの生活を支えて生きたいと考えています。

どうぞ、今後とも皆様のご助言、ご指導の程、宜しく
お願い致します。 甲斐 仁美

正しい検査は、正しい検体採取から

平成27年4月1日より、臨床検査技師の業務範囲に検体採取業務等が含まれることになり、2日間に亘り講習会を受講してきました。

今後診療の現場で安全に、かつ安心して検査を受けていただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。

正しい検査は、正しい検体採取から

臨床検査技師等に関する法律の改定により
平成27年4月1日から
私たち臨床検査技師の業務として
検体の採取と嗅覚・味覚検査が追加されました

- 鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、咽頭拭い液その他これらに類するものを採取する行為
- 口腔の粘膜を採取する行為
- 口腔の精密部位の腫を採取する行為
- 耳鼻嗅覚検査及び静脈性嗅覚検査（静脈に注射する行を除く。）
- 電気味覚検査及びろ紙ディスプレイ法による味覚定量検査
- 綿棒を用いて肛門から糞便を採取する行為
- 皮膚並びに体表を採取する行為（生検のためにこれらを採取する行為を除く。）
- 皮膚並びに体表の前髪部位の腫を採取する行為
- 鱗屑（りんせつ）、痂皮（かひ）その他の体表の付着物を採取する行為

●安全安心の指定講習会修了者バッジ
新たに定める業務を実施するためには、厚生労働省の指定を受けた日本臨床検査技師協会が主催する講習会の受講が義務化となっています。現在、全国各地で臨床検査技師会を開設しており、多くの臨床検査技師が新たに定める業務についての知識・技能の習得を進めています。

臨床検査技師会法により「安全・安心」が担保された各種検体の採取、嗅覚・味覚検査を行うことができます。

検査のプロが責任を持って採取しています

JAMT 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7 03-3768-4722

室原内科・小児科 忘年会

平成27年12月16日 今年も恒例の忘年会在がにぎやかに行われました。

1年間の出来事を振り返り、また、豪華な景品が当たるゲームで盛り上がりました。

職員の親睦も深まり、この良いチームワークで、来年も良い医療・介護を提供できるようにと、27年を締めくくりました。



Working Woman

Vol. 7



放射線科

瀧本 恵那

～働く女性へ Q&A～

Q 放射線技師になったきっかけは？

A 中学入学と同時に陸上部に入部。練習がハードになるにつれ腰痛に悩まされ、一度検査することに。その当時、MRI装置が市内には熊本整形外科にしかなく、腰のMRIを撮りに行きました。装置は地下にあり、ドキドキしたのを憶えています。大きな狭いトンネルのような装置に寝かされ、工事現場のような大音量が最初は怖くてたまらなかったのですが、次第に慣れてくると「あっ！また音のリズムが変わった」と色々な音を聞く余裕が出てきて、この音でなぜ腰の写真が撮れるのだろう、と少し興味を持ったことがきっかけだと思います。

Q 菊南病院放射線科の特徴・アピールポイントは？

A CT検査では体の全部位の撮影を行い、造影剤を使った詳しい検査も可能です。X線透視検査では、上部消化管、嚥下等の造影検査を行っております。また、5年前より放射線科ではCT検査・X線撮影・X線透視検査、すべてフィルムレスとなりました。また、今年度は全国労働衛生団体連合会が実施する精度管理調査の胸部エックス線画像審査にて評価Aを取得いたしました。今後も画質の向上に技師一同励んでまいります。

Q 心掛けていること

A 笑顔で明るく患者様に検査の説明をすること。放射線科では痛い所を撮ることが多く、撮影時の体位で辛い姿勢をして頂くことが多々あります。ご協力なしでは良い写真は撮れないので、患者様の話をよく聞き、しっかり説明をして出来る限り素早く苦痛のない撮影を心掛けています。

Q 菊南病院に勤務して良かったことは？

A 私事ですが子供が4人おります。そのうち3人は菊南病院へ入職後に授かりました。その際、代替要員の確保、オンコール当番の免除など働く妊婦に優しい職場環境を作って頂き、2度の産休・育休をしっかりと安心して取らせて頂きました。「早く戻ってきてね、待ってるよ」と声を掛けてもらったり、また戻って働ける場所がある幸せ、本当にありがたかったです。今は家庭と仕事を両立できる勤務体制にして頂いております。

Q 今後挑戦したいことは？

A X線は使いませんが、画像診断には欠かせないエコー検査です。
CT画像と類似する所が多く、少しずつ勉強していけたらいいな、と思っております。



新入職員紹介 H27.7.1～

山川 梅香 室原訪問
介護事業所
甲斐 仁美 室原訪問
介護事業所
永田 千恵美 室原訪問
介護事業所

興 梶 真 弥 鈴の音
ホームヘルパー
浅井 礼子 居宅介護いとし
介護福祉士
錦戸 沙織 健康管理部
准看護師

田島 直子 一般病棟
看護師

よろしくお願ひします

ドクター古庄のサイクリング紀行

菊南病院 副院長
古庄 伸行

24. 冬のサイクリング



元々化石燃料をなるべく使わないことを目標にして始めた自転車生活なので、夏も冬も自転車通勤をしています。そしてもちろん、冬でも休日にはサイクリングをしています。外気の気温が5℃以下では、30分もすると手足の指先が冷え、感覚がなくなって、そして痛くなってきます。そのため、さらに厚手の手袋にしたり、サイクリングシューズに専用のカバーを被せたり、冷える場所に使い捨てカイロを貼ったり、発熱量の強力なハクキンカイロを持参したり、状況に応じて寒さ対策をしています。ただ、注意をしないといけないのは、長い坂道を上る時、厚着しすぎたりすると途中で汗をかいてしまつて、今度は下りで凍えてしまうようなことにもなります。そこで、身につける物の細かな調節が必要となります。熊本市内は冬でもめったに雪が降ったり積もったりすることはありませんが、標高400mほどの阿蘇谷に行くと雪景色を楽しむこともできます。標高が1000m近くになる外輪山に上がるとさらに気温が下がり、道路が凍結したり、積雪が深かったりすると、またそれなりの特殊なタイヤが必要ですが、それほどでもなければ舗装道は通常のタイヤでも走行は可能です。

どの季節もそうですが、特に厳冬期は、適切な準備と冒険心と状況に応じた判断力があれば、車も人も少ない「キン」と冷えた空気の中、いつもと違った景色を眺めながらサイクリングを楽しむことができます。



赤水から内牧への県道から阿蘇五岳を望む

DO
SPORTS

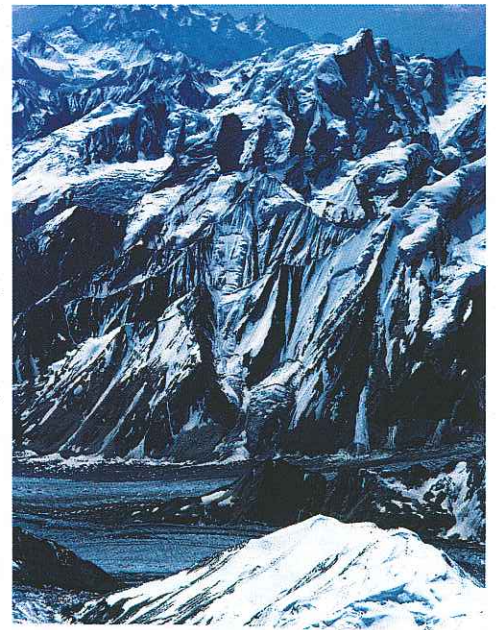
スポーツと私 いざヒマラヤへ



副院長 循環器科
赤星 隆一郎

トレッキングに行ってヒマラヤへの憧れは決定的なものとなりました。高くなくても、ヒマラヤ山脈の山に自分で登りたいと強く思う様になりました。1988年、願ってもないニュースが来ました。広島三朗さんという日本を代表する登山家があります。1979年日本山岳会の一員としてK2の登頂に成功した方で、神奈川県の高校の先生ですがほぼ毎年ヒマラヤ山脈の西、ヒンズークシュ山脈を中心に海外登山と同地の地理、歴史の研究を実践され文筆家としても有名な方です。その方を中心に神奈川県高体連登山部がヒンズークシュ山脈中、最も美しいと言われるバフシュターロ・ゴル山群の未踏峰の登山を計画していると言うのです。パキスタンでは6000m未満の山は登山許可は必要なく、同山群には未踏峰がまだ残されており、高度な技術も必要無いのでこれを目指して登ろうということでした。是非とも登山隊に参加しようと思いましたが、問題は国家公務員であり次第に仕事も忙しくなって長期の休暇が取れるかどうかということです。幸運だったのは当時の院長が理解があり、以前からの年休の繰り越しが認められたため何とかその範囲で参加が可能だったのです。その他にも多くの問題がありました。本格的な高山の経験がなく、熊本からは東京周辺での訓練登山に参加するのが困難でした。日頃の訓練を近くの

鞍岳で行い、可能な範囲で中央で行われる訓練登山に参加することになりました。それと医師として参加するので予想される高山病にどう対処するか準備が必要でした。スポーツ医学は以前より経験があり、高山病も取り組んでみると結構興味深く全く苦にはなりませんでした。元々楽観的なので、正直なところはとにかくヒマラヤに行けるなら首になっても仕方ないと思いました。参加が決まってからは張りのある毎日でした。



ベースキャンプから見た
バフシュターロ・ゴル山群の一部

うりぼう



～ 施設の楽しい行事を紹介します。～

水前寺高齢者複合施設
小規模多機能 いとし
グループホーム 鈴の音
水前寺有料老人ホーム

第1回 「介護と医療を考える会」開催

平成27年11月24日、室原内科小児科のホールにて、第1回「介護と医療を考える会」を開催しました。認知症を楽しく学ぼうと題して、認知症の対処法を熊本弁を交えた喜劇仕立てで行い、警察官役で室原理事長も出演されました。地域の方々や民生委員の方など多くの方々に参加いただき、小規模多機能型居宅介護についての説明会もあわせて行いました。



【消防訓練】

消火開始!!



倉庫より火災発生!!
今回は、中央消防署員の方や地域の自治会長様・消防団員の方々も参加していただきました。

新年

書初めや初詣に出かけたり、穏やかなお正月を迎えることができました。



グループホームきくなん便り

消防訓練



動物園



忘年会



クリスマス



誕生日



町内清掃



◆外来担当医当番表◆

平成27年6月～

菊南病院

		月	火	水	木	金	土
午前 診療 (9時～12時) 受付 (9時～11時)	1診	室原	赤星	室原	梅田	赤星	室原
	2診	古庄	加古	古庄	加古	加古	吉村
	3診	整形外科 前田	整形外科 前田	吉村	呼吸器(不定期) 松岡(予約)	整形外科 前田	梅田(第2・4) 呼吸器 松岡(第3)
午後 診療・受付 (13時～17時)	1診	梅田 (予約)	梅田 (予約)	室原 (予約)	室原 (予約)	梅田 (予約)	
	2診	中島	中島	古庄	吉村	禁煙外来 古庄(予約)	休診
	3診		—	神経内科 14時～17時 守屋(隔週)	—	禁煙外来 赤星(予約)	

●休診日：日曜、祝日、年末年始等 ※但し、急患の場合はこの限りではありません。

—医師情報—

松岡	呼吸器内科 ※要予約
守屋	神経内科 ※隔週(事前にご確認下さい)

★都合により受付終了時間が早まる場合がございます。ご了承くださいませ★

平成26年1月現在

室原内科・小児科

		月	火	水	木	金	土
午前	室原亥十二	室原亥十二 ★動脈硬化検査 (第1・第3火曜日)	室原亥十二 高血圧外来 (梅田Dr)	休診	室原亥十二 腹部エコー検査 (第2・第4)	室原亥十二 糖尿病外来 (後藤Dr)	
	室原亥十二	室原亥十二 ★動脈硬化検査 (第1・第3火曜日)	室原亥十二 喘息外来 (藤井Dr)	休診	室原亥十二 心臓外来 (室原良治Dr)	室原亥十二 心臓外来 (室原良治Dr)	

☆午前8:30～12:00 午後1:30～3:00

●診察日・時間：月～土曜日(木曜日を除く) 午前8:30～午後6:00

●休診日・時間：木曜日・日曜日・祝祭日・年末年始等

編集後記

編集長 室原 鈴子

新春のおよろびを申し上げます。今年の漢字は「安」。相次ぐテロで安全・安心を願う人々の気持ちから選ばれた事と思う。又、恒例の流行語大賞は「爆買い」「トリプルSリー」とか。ともあれ世界の平和を祈りたいものだ。

ふれあい最初の「臨床宗教師」の記事は、私も老老介護の者の人生の後半、潔い生き方を思っている者にとって考えさせられる問題だ。「糖尿病学会」の記事は最大の悩みを抱える人々の多い中、大いに取り組んで頂きたい課題だ。「ISO9001認証取得」大変貴重な良い勉強になった。

昭和を思い出す江津湖屋形船の遊覧宴会をはじめ、楽しい催しの記事が満載。ほほえましい記事、楽しんでください。

やがて93歳の亥十二会長は、入退院のくり返しながら満身創痍で杖をつき生涯現役と頑張っている。会長の「地域に貢献したい、患者様を最後まで支援してあげたい」との熱い願いで「室原訪問介護事業所」「居宅介護支援事業所むろはら」を開設した。よろしくご支援ください。

Working Womanの放射線科瀧本恵那さんは、4人のお子様を抱え、明るく聡明な対応は患者様にも大変好評です。ハッピースマイルで輝いています。こちらも好評のぬくもりのある食事、栄養部一同の変わらぬ努力、頭が下がります。Dr古庄のサイクリング紀行、阿蘇五岳のスナックは圧巻！ファンも多く愛読者のためにも楽しい紀行を続けてください。

赤星Drのヒマラヤ登山、「バフシユタロー・ゴル山群」の雄大なスナップに思わず目を見張りました。高山病にとりくまれていたとか、菊南病院に付加価値をつけ、大きな存在に感謝！クリスマス、新年の数々のスナップ、皆様にご笑覧ください。「第1回介護と医療を考える会」重大な今後のテーマだと思えます。今後の発展を願います。

今年の干支は「猿」。嫌な思いは去る。幸せ、心の自由は、自分のものの方にかかっている事が多いとか。「よし！今年も立派にのり越えてみせるぞ！朝の来ない夜はないのだから……」念頭に思っていました。